

こころ育てる絵本との出会い

マクちゃん通信

2020 8 - 9 vol. 63

絵本作家インタビュー 大島妙子
特集 絵本作りの現場から



Illustration ©Taeko Oshima 2017

おおしま たえこ 大島 妙子

苦しいときこそ

楽しい気持ちを大切に。

絵本を手にとってくれてありがとう。



大島妙子(おおしま たえこ)プロフィール

1959年、東京生まれ。出版社勤務ののち、絵本を描きはじめる。

自作の絵本作品に『たなかさんちのおひっこし』『いがぐり星人グリたろう』(以上あかね書房)、『わらっちゃった』(小学館)、『孝行手首』(理論社)、『ジローとぼく』(偕成社)、『おかあさん おかあさん おかあさん…』(佼成出版社)など。絵本の絵の仕事に『おんみょうじ鬼のおっぺけぼー』(夢枕獏 作/講談社)、『寓話 洞熊学校を卒業した三人』(宮沢賢治 作/三起商行)、『母恋いくらげ』(柳家喬太郎 原作/理論社)など。童話の挿絵に『やまねばあさん』シリーズ(富安陽子 作/理論社)、『やぎこ先生 いちねんせい』(ななもりさちこ 文/福音館書店)などがある。

現在、東京都在住。

絵本原画展開催

令和2年7月18日(土)~9月17日(木)

原画展示絵本

『オニのサラリーマン
しゅっちょうはつらいよ』

(富安陽子/文 福音館書店)

えんまさまから出張出張を命じられ、「ぜんごく神さまサミット」の会場警備を手伝うことになりました。飛行船に乗りこんで出雲へ向かい、稲佐の浜に来てみれば、日本じゅうからやってくる神さまたちで大混乱!



『オニのサラリーマン
じんくの盆やすみ』

(富安陽子/文 福音館書店)

お盆になり、亡者たちの里帰りする日がやってきました。今日は地獄も年に一度の大掃除です。オニガワラ・ケンも基平姿で出勤。オニたちはブラシをかけたり、針山の針をぬいてみたり、時にはさぼったり...

夏のギャラリーでは、地獄勤めのオニのお父ちゃん「オニガワラ・ケン」が大奮闘する
『オニのサラリーマン しゅっちょうはつらいよ』『オニのサラリーマン じごくの盆やすみ』、
2冊の絵本原画を展示します。人生ならぬオニの鬼生を隅々までご覧あれ！

大島妙子先生に インタビュー



絵本作家になられたきっかけは？

「あとさき塾」という、絵本作家を目指す
人向けの教室に通ったのがきっかけです。

画材は何を使っていたのでしょうか？

最初の頃はオイルバステル。次にマーカーを
ずっと使っていたら、気管支喘息のような
症状が続いたので、マーカーをやめ、今は主に
透明水彩に、クレヨン、色鉛筆、ボールペンな
どを使ってチマチマ描いています。

今回、原画を展示する絵本の制作秘話や
思い出を教えてください。

『オニのサラリーマン しゅっちょうはつらいよ』
取材で初めて念願の、出雲大社を参拝。
帰りにおみくじを引きましたら、縁起が良い
「一番」という、いかにも「大吉」っぽい感じの
内容でした。が、当たっていたかは疑問…。

『オニのサラリーマン じごくの盆やすみ』
とにかく、オニオニオニ、オニだらけで参り
ました！オニさんでお腹いっぱい！

オニさん一人一人に家族があり、人生（鬼
生？）があるのよねと、思いを馳せながら描い
てました。

今まで手がけられた絵本の中で、一番印象
深い絵本は？

『母恋いくらげ』でしょうか。

柳家喬太郎師匠の新作落語を絵本化
したものです。初めてそれを聴いた瞬間、
頭の中に映像が溢れてきて、「絵本で描いて
みたい！」と強く思いました。さて、そこから
絵本版までの道のりは平坦ではなかったの
ですが…

落語を聴いてからの場面割り、からのラフ、
からの本描きに加え、慣れないネームまで、
すべての工程が苦しくもあり楽しかったです。

絵本をお作りになるときのこだわりは？

たのしい気持ちを大切に。（苦しいときこそ）

今後どのような絵本を描いていかれますか？

先のことはあまり考えてません。目の前の
仕事を「コソコソ」と（笑）。

ご趣味についてお聞かせください。

読書、落語、講談、漫才、映画鑑賞、テレビ
ドラマ大好き（これは趣味ではない？）。

習い事は、リコーダーと盆栽。友人と「往
復ケータイ小説」というのを書いてます。
どう展開するのか、いつ終わるのかお互いわ
からない。いや、完結するのだろうか？ふざ
けた物語を大真面目に。今ではシーズン4、
61話まで進行中。老後に読み返すのが今か
ら楽しみ（笑）。

お好きな言葉を教えてください。

「日日は好日」「一期一会」「無功德」など禅
の教え的な言葉。禅語は、時にざわざわし
た心を落ち着かせてくれます。

ファンの皆さんへメッセージをお願いします。

たくさんある絵本の中から、ふと手にとっ
て読んでレジに持っていくって買ってください
皆様、本当にありがとうございます！

大島妙子先生、ありがとうございました！



大島妙子先生のサイン入り絵本を 3名様にプレゼント



『オニのサラリーマン
じごくの盆やすみ』
（福音館書店）

応募方法 氏名、年令、住所、電話番号をご明記のうえ、
ハガキでご応募ください。

あて先 〒939-0283 射水市鳥取50 射水市大島絵本館
大島妙子 サイン本プレゼント係

締め切り 令和2年10月10日 消印有効

※発表は発送をもって代えさせていただきます。





波賀 稔
鈴木出版(株) 取締役編集部長

特集 / 絵本作りの 現場から

絵本をチェックする10のポイント

仕事柄、絵本作家さんや絵本作りを目指している人たちの絵本の原案を拝見し、講評することがあります。そうした原案の中には、無意識なのではというが、かつて刊行されただれかの作品に似ているというのときどきあります。意識的に真似をしたわけではないからいいかという、そういうわけにはいきません。

絵本を作ることを「創作」といいます。「創」には「初めて」という意味があります。絵本を創作するということは、オリジナルを作ることです。誰かの真似や、先人の絵本をなぞったような作品は、いくら無意識でもボツにせざるを得ないというのは当たり前ですが、それ以外では、次のような項目を私的な基準にしています。

- ① 読者にとって親しみやすい題材か
- ② メッセージ性があるか
- ③ 子どもの目線に立っているか
- ④ リアリティがあるか
- ⑤ 登場者には役割があるか
- ⑥ 起承転結になっているか
- ⑦ 始めと終わりで成長があるか
- ⑧ 言葉に無駄はないか
- ⑨ めくることを考えているか
- ⑩ 安易な擬人化をしていないか

どれも大事なのですが、私的に重要視しているのは、作者が読者をちゃんと想定しているかという点です。私が想定している読者

は子どもです。子どもの目線に立っている作品かどうかはとても気になります。絵本を作る側が大人なので仕方ない部分もありますが、登場する子どもが実際の子どもではなく、大人にとつての理想的な子どもになっていることがよくあります。ニンジン嫌いな子が絵本の中でニンジンを食べるようになったとしても、実際の子は、そんなに簡単に嫌いなものが食べられるようにはなりません。風呂が嫌いな「どろんこハリー」(ジーン・ジオン/文 マーガレット・ブローイ・グレアム/絵 わたなべしげお/訳 福音館書店)のハリーは、汚れてしまったので風呂で洗ってもらいましたが、やはり風呂は苦手で、布団の下にブラシを隠して眠ります。これこそ、リアリティのある子どもです。こんな作品なら、読者は当然共感します。絵空事のおはなしであっても、いかにもありそうだというリアリティがなければ、その世界に入り込めません。

また、絵本の場合、擬人化した動物を登場させることがよくあります。しかし、伝えたいメッセージを考えた時、果たしてその擬人化がふさわしいのか、かわいらしさだけで擬人化していないか、気になるところです。安易な擬人化は避けて欲しいと思っています。

大人の目線で描かれた絵本ではなく、子どもが心から楽しめる作品、そんな絵本を作る手助けができればいいなと思っています。

私のおすすめ絵本

『かいじゅうたちのいるところ』

モーリス・センダック/作
じんぐう てるお/訳
富山房



ファンタジーの入口と出口がきちんとしていて、とても安心できる絵本。

『うえきばちです』

川端 誠/作
BL出版



同音異義語を巧みに使用したナンセンス。何度見ても吹き出してしまいます。

『ゆらゆらばしのういで』

きむら ゆういち/文
はた こうしろう/絵
福音館書店



キツネとウサギの「食う・食われる」の関係を踏まえた模範的な擬人化作品。

『つきよのくじら』

戸田和代/作
沢田としき/絵
鈴木出版



絵本の絵とは何かを考えさせてくれた、私にとっては記念碑的な絵本です。

『おれ、よびだしになる』

中川ひろたか/文
石川えりこ/絵
アリス館



小学生に職業を意識してもらうのにちょうどよいので、小学校の読み聞かせにおすすめです。

『ピーター・のいす』

E・ジャック・キーツ/作
きじま はじめ/訳
偕成社



大人からの押し付けではなく、自分の成長を自覚する理想的な絵本。